

下水道公社だより



しずくちゃん

- 清らかな 流れを未来へ 下水道 -



すいてきくん

2003 年新年号

目次

新年にあたって
センターだより『県中浄化センター』
平成 14 年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験結果
平成 14 年度維持管理研修会を終えて

新年にあたって

平成 15 年の新たなスタートにあたり、「下水道公社だより」を愛読いただいている皆様に、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

長引く景気低迷のなか新年があげましたが、新しい年が皆様にとって希望にあふれた飛躍の 1 年となりますようご祈念申し上げます。また、当公社の運営につきまして、日頃より格別の御支援と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、当公社は、福島県より受託しております阿武隈川上流流域下水道等の終末処理場(県北浄化センター、県中浄化センター、あだたら清流センター)の維持管理業務をはじめとして、下水道に関する各種調査研究、技術者の養成、普及啓もう、公共下水道事業などの認可及び実施設計の受託、下水道排水設備工事責任技術者の資格認定登録業務など多岐にわたる事業を展開しております。

昭和 63 年 4 月の公社設立以来、おかげさまで順調に推移し、昨年 7 月からは県中・県南地域流域下水汚泥処理業務(汚泥溶融)を福島県より新たに受託し、これら下水道終末処理関連施設の適切かつ円滑な運営と良好な水環境の

財団法人 福島県下水道公社
理事長 平井 良一

保全に努めているところであります。

平成 15 年におきましても、公社の基本理念であります、顧客主義、現場主義、全員が経営者、P D C A サイクル主義、日々新たな進歩の五つの理念を踏まえ、健全な経営に努めて参ります。

特に、厳しい経済状況のなか下水道関連事業費についても削減がなされ、より効率的な事業執行が求められており、公社といたしましても設立の趣旨でもあります下水道事業に関する市町村支援の観点から、事業執行にあたりましてはコスト縮減に努めながら施設の適正な維持管理を行って参りたいと考えております。

今後とも、I S O 1 4 0 0 1 認証事業所として、環境への負荷の低減と良好な地球環境・水環境の保全に貢献したいと考えておりますので、今後とも皆様の御理解、御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



センターだより『県中浄化センター』

県中浄化センターは、郡山市・須賀川市・鏡石町・矢吹町・本宮町の2市3町の流域下水道終末処理場で、安達太良山を西に望む自然環境に恵まれた郡山市日和田町高倉にあります。敷地面積は53haと広く、場内にはグラウンド、テニスコート(全天候型4面)、ゲートボール場があり一般開放しており、子供からお年寄りまで多くの方々に利用されています。

当センターは今年で15年目を迎えました。下水管渠は総延長50.5kmとなっており、1日約58,000m³の汚水を処理しています。下水流入量、接続件数は順調に増加しています。昨年は雨や雷等の自然災害の多い年で7月、8月には落雷被害を受け、場内の架空電線路のガイシに直雷し、また4ヶ所の流量計の、基盤・センサー等も破損しました。かなりの損害を受け、各箇所とも耐雷対策を実施しました。自然災害の恐ろしさを実感した次第であります。

また、「環境と下水道」～水と笑顔が輝く未来へ～のテーマのもと「下水道まつり」を昨年9月7日(土)に開催しました。当日は、雨天にも関わらず家族連れなど約4,800名の方々が訪れ、来場者の皆様には各種イベントを通じて下水道の大切さ、下水道に対する知識を深めていただきながら、1日ゆっくり過ごしていただきました。

当センターでは、汚泥溶融施設が平成 14

年7月1日に供用開始となりました。本施設は、郡山市ほか須賀川市、鏡石町、矢吹町、本宮町と白河市及び西郷村で実施している公共下水道から発生する下水汚泥を、広域的に減量化処理する施設です。施設は、脱水した汚泥を1,200以上の高温で直接溶融し、約1/30に減量化するというのが最大の特徴であります。



どんと焼き(グラウンド南側駐車場)

さて、当センターは地元住民の憩いの場として、毎年恒例となりましたその年の健康を願う「どんと焼き」が1月11日にグラウンド南側駐車場で行われました。高倉町内会連絡協議会・高倉こども会育成会・地元消防団の協力によるものです。竹棒にお餅を刺して、焚き上げている火にかざして焼く子供達は、真剣そのものでした。とん汁もふるまわれました。昔ながらの伝統を残していただきたいと思います。

下水道は、私たちの生活を快適にし、健康で文化的な社会をつくり、また、川や海などの良好な水環境を守るための重要な施設であり、地球環境の保全に大きく貢献しております。今後とも下水道の普及啓蒙に努めて参りますのでご理解とご協力をお願い致します。

なお、日頃、目にする機会の少ない県中浄化センターの施設見学を随時受け付けておりますので、団体・個人に問わず当センター(024-958-5095)までご連絡下さい。



県中浄化センター全景

平成14年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験結果

平成14年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験は、平成14年11月24日に『ビッグパレットふくしま』において行われ、去る12月20日に当公社ホームページにおいて合格者が発表されました。

試験結果は以下の通りです。

受験者数：726名

合格者数：294名

合格率：40.5%

なお、本試験に合格された方は、下水道排水設備工事責任技術者（責任技術者）として

登録することができます。ただし、登録手続き期限（平成15年1月31日）を過ぎますと、責任技術者として登録する権利が消滅しますので、ご注意ください。

また、責任技術者として登録した方は、勤務する指定工事店からの申請により、下水道公社と協定を結んでいる県内各市町村（平成15年1月1日現在57市町村）における指定工事店の専任責任技術者として認定を受けることができます。

平成14年度維持管理研修会を終えて

平成14年度維持管理研修会は平成14年10月24日（木）～25日（金）の二日間にわたり、二本松市岳温泉において開催されました。

本研修会は、福島県、市町村及び公社の下水道事業に従事する職員の下水道維持管理に関する専門的知識及び技術の修得を目的として例年行われており、今年度は80名の参加者で実施されました。

第1日目はまず、福島県土木部下水道課安倍課長の挨拶に続き、当公社平井理事長の挨拶の後、日本下水道事業団 業務部援助課 金子安行戸田分室長から『下水道処理施設システムと維持管理上のポイント』について、(株)渡辺コンサルタンツ渡辺敬蔵社長から『うつくしま未来博における水の創造』についての講演がそれぞれ行われ、参加された方々は興味深い話に聞き入っていました。



維持管理研修会風景

また、『下水道水洗化率向上に関するパネルディスカッション』では、県内7市町からパネラーを招き、各市町における水洗化率促進に係る広報活動、水洗化促進支援対策及び下水道使用料金の滞納者対策等について、活発な意見交換が行われました。



汚泥溶融施設見学風景

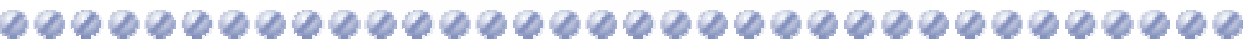
第2日目は現地調査として、平成14年7月から稼動した県中浄化センター汚泥溶融施設に場所を移し、本施設の構造及び運転状況等についての見学を実施しました。

なお、研修会終了後、参加者の皆様に研修会実施に関するアンケートをお願いしたところ、49名の方々にご回答いただきました。このアンケート結果（抜粋を次頁に掲載）をもとに、今後ともより良い研修会を実施していきたいと思っております。

平成 14 年度下水道維持管理研修会アンケート結果抜粋（平成 14 年 11 月実施）

アンケート依頼者数：56 名，回答数：49，回答率：87%

今回の研修に参加して、研修会参加者が現在携わっている業務の参考になったか。																																																																				
<p>- 1 下水道処理施設システムと維持管理上のポイント</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>参考にならなかった</td><td>1</td><td>2%</td></tr> <tr><td>大変参考になった</td><td>9</td><td>18%</td></tr> <tr><td>参考になった</td><td>27</td><td>56%</td></tr> <tr><td>普通</td><td>11</td><td>22%</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1</td><td>2%</td></tr> </table>	Category	Count	Percentage	参考にならなかった	1	2%	大変参考になった	9	18%	参考になった	27	56%	普通	11	22%	その他	1	2%	<p>- 2 『うつくしま未来博』における水の創造</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>参考にならなかった</td><td>6</td><td>12%</td></tr> <tr><td>大変参考になった</td><td>6</td><td>12%</td></tr> <tr><td>参考になった</td><td>15</td><td>31%</td></tr> <tr><td>普通</td><td>22</td><td>45%</td></tr> </table>	Category	Count	Percentage	参考にならなかった	6	12%	大変参考になった	6	12%	参考になった	15	31%	普通	22	45%	<p>- 3 下水道水洗化率向上に関するパネルディスカッション</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>大変参考になった</td><td>23</td><td>47%</td></tr> <tr><td>参考になった</td><td>18</td><td>37%</td></tr> <tr><td>普通</td><td>6</td><td>12%</td></tr> <tr><td>その他</td><td>2</td><td>4%</td></tr> </table>	Category	Count	Percentage	大変参考になった	23	47%	参考になった	18	37%	普通	6	12%	その他	2	4%																		
Category	Count	Percentage																																																																		
参考にならなかった	1	2%																																																																		
大変参考になった	9	18%																																																																		
参考になった	27	56%																																																																		
普通	11	22%																																																																		
その他	1	2%																																																																		
Category	Count	Percentage																																																																		
参考にならなかった	6	12%																																																																		
大変参考になった	6	12%																																																																		
参考になった	15	31%																																																																		
普通	22	45%																																																																		
Category	Count	Percentage																																																																		
大変参考になった	23	47%																																																																		
参考になった	18	37%																																																																		
普通	6	12%																																																																		
その他	2	4%																																																																		
<p>問 今後開催する維持管理研修会について。</p>																																																																				
<p>問 - 1 テーマにして欲しい講義内容。（複数回答）</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>工事関係</td><td>15</td><td>14%</td></tr> <tr><td>設計関係</td><td>16</td><td>15%</td></tr> <tr><td>排水設備関係</td><td>25</td><td>24%</td></tr> <tr><td>管路の維持管理関係</td><td>31</td><td>31%</td></tr> <tr><td>処理場の維持管理関係</td><td>16</td><td>15%</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1</td><td>1%</td></tr> </table>	Category	Count	Percentage	工事関係	15	14%	設計関係	16	15%	排水設備関係	25	24%	管路の維持管理関係	31	31%	処理場の維持管理関係	16	15%	その他	1	1%	<p>問 - 2 パネルディスカッションのテーマとして取上げてほしいもの。（複数回答）</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>下水道の普及・啓蒙関係</td><td>23</td><td>21%</td></tr> <tr><td>処理場の維持管理関係</td><td>17</td><td>16%</td></tr> <tr><td>管路の維持管理関係</td><td>23</td><td>22%</td></tr> <tr><td>排水設備関係</td><td>15</td><td>14%</td></tr> <tr><td>工事関係</td><td>12</td><td>11%</td></tr> <tr><td>設計関係</td><td>8</td><td>7%</td></tr> <tr><td>下水道計画関係</td><td>7</td><td>7%</td></tr> <tr><td>その他</td><td>2</td><td>2%</td></tr> </table>	Category	Count	Percentage	下水道の普及・啓蒙関係	23	21%	処理場の維持管理関係	17	16%	管路の維持管理関係	23	22%	排水設備関係	15	14%	工事関係	12	11%	設計関係	8	7%	下水道計画関係	7	7%	その他	2	2%	<p>問 - 3 現地調査において見学してみたいもの。（複数回答）</p> <table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Count</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>小規模処理場</td><td>27</td><td>33%</td></tr> <tr><td>中・大規模処理場</td><td>11</td><td>14%</td></tr> <tr><td>管路維持管理現場</td><td>26</td><td>32%</td></tr> <tr><td>管路工事現場</td><td>14</td><td>17%</td></tr> <tr><td>処理場工事現場</td><td>3</td><td>4%</td></tr> </table>	Category	Count	Percentage	小規模処理場	27	33%	中・大規模処理場	11	14%	管路維持管理現場	26	32%	管路工事現場	14	17%	処理場工事現場	3	4%
Category	Count	Percentage																																																																		
工事関係	15	14%																																																																		
設計関係	16	15%																																																																		
排水設備関係	25	24%																																																																		
管路の維持管理関係	31	31%																																																																		
処理場の維持管理関係	16	15%																																																																		
その他	1	1%																																																																		
Category	Count	Percentage																																																																		
下水道の普及・啓蒙関係	23	21%																																																																		
処理場の維持管理関係	17	16%																																																																		
管路の維持管理関係	23	22%																																																																		
排水設備関係	15	14%																																																																		
工事関係	12	11%																																																																		
設計関係	8	7%																																																																		
下水道計画関係	7	7%																																																																		
その他	2	2%																																																																		
Category	Count	Percentage																																																																		
小規模処理場	27	33%																																																																		
中・大規模処理場	11	14%																																																																		
管路維持管理現場	26	32%																																																																		
管路工事現場	14	17%																																																																		
処理場工事現場	3	4%																																																																		



【編集後記】

明けましておめでとうございます。本年も下水道公社だよりのご愛読をよろしくお願いたします。

さて、早いもので本誌も新年号で第 4 回目となり、創刊号の発行から 1 年になるとうじています。平成 14 年度の発行としましては、今回が最終号となりますが、次回発行の平成 15 年度 4 月号においては、装いも新たに皆様にお届けしたいと思っております。



財団法人 福島県下水道公社

〒960-8103 福島市舟場町 2 番 1 号

福島県庁舟場町分館 3 F

TEL 024-524-3510(代)

FAX 024-524-3513

Homepage:<http://www.fspc.or.jp>

E-mail:kikakukanri@fspc.or.jp

本誌の発行については、業務部企画管理課までお問い合わせください。